

2025 年度 第 30 回 留学生教育学会 年次大会参加者へのご案内

大会概要

大会テーマ : 地域に暮らし、地域で学び、地域で働く——地域活性化と多文化共生社会の新展開——

大会 HP : <https://jaise.site/news/news20250213/>

日程 : 2025 年 9 月 5 日（金）・6 日（土）

場所 : 茨城大学水戸キャンパス

図書館 3 階 ライブラリーホール（9 月 5 日）

人文社会科学部講義棟（9 月 6 日）

※大会会場へのアクセス方法は 3 ページを、キャンパスマップは 5 ページを、会場案内図は 5-6 ページをご参照ください。

大会参加申込について

事前参加申し込みを、2025 年 8 月 28 日（木）23:59 までに下記の参加申し込みフォームよりお申し込みください。

<https://jaise2025.peatix.com/view>

※イベント管理システム Peatix を利用しております。参加申し込みの際に Peatix への会員登録が必要となります。

参加費 : 留学生教育学会 会員 3,000 円 非会員 5,000 円（8 月 28 日までのお申し込み）

: 事前申込をされていない方も、大会当日に受付で参加申し込みが可能です。ただ、その場合、参加費は会員 5,000 円、非会員 7,000 円となりますのでご注意ください。

大会参加について

【対面参加の方】

1 日目 : 2025 年 9 月 5 日（金）の受付

図書館 3 階ライブラリーホール前。事前申し込みをされた方は、受付にてお名前をお伝えください。事前申し込みをせずに参加される方は、受付にてご記名、参加費として会員 5,000 円、非会員 7,000 円をお支払いください。当日、受付で参加費のお支払いが確認できましたら、ネームホルダーをお渡しします。ネームホルダーをお持ちのうえ、ライブラリーホールにお進みください。

2 日目 : 2025 年 9 月 6 日（土）の受付

前日（9 月 5 日）に受付を済まされた方は、再度受付をする必要はございません。ネームホルダーをつけて、各発表会場にお越しください。9 月 6 日（土）に初めて大会にご参加された方は、人文社会科学部講義棟 2 階のホールにお越しください。事前申し込みをされた方は、受付にてお名前をお伝えください。事前申し込みをせずに参加される方は、受付にてご記名、参加費として会員 5,000 円、非会員 7,000 円をお支払いください。当日、受付で参加費のお支払いが確認できましたら、ネームホルダーをお渡しします。ネームホルダーをお持ちのうえ、各発表会場にお越しください。

【オンライン参加の方】

9 月 3 日（水）に、お申し込み時に入力された宛先にメールで Zoom の URL 一覧をお送りします。当日はそこから Zoom で会場にアクセスしてください。

クローク

受付にて、参加者の皆様の荷物をお預かりいたします。受付の際にお申し出ください。貴重品はお預かりできませんので、個人で管理していただきますようお願いいたします。また、紛失等のトラブルには対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

昼食について

大会期間中、会場での昼食のご用意はありません。茨城大学水戸キャンパス近辺のコンビニや飲食店を利用するか、事前にご購入してお持ちください。なお、1日目（9月5日）で使用するライブラリーホールは飲食が禁止されておりますので、ご注意ください。2日目（9月6日）については教室内での飲食は可能ですが、ごみは各自お持ち帰りください。そのほか、図書館1階にある茨城発祥のカフェ「サザコーヒー」、福利センター1階の食堂は大会1日目（9月5日）のみ営業をしています。2日目（9月6日）は営業しておりませんので、ご注意ください。

喫煙に関するご注意

キャンパス内は全面禁煙となっておりますので、ご注意ください。

ポスター発表の掲示期間とコメント貼付

ポスター掲示は、大会2日目（9月6日）8:45～17:00までです。発表時間以外でも自由に閲覧いただけます。会場には、付箋も用意しており、コメントを貼り付けていただけます。他の方の目に触れて問題なければ、氏名・連絡先を残していただいてもかまいません。なお、ポスター発表者のポスター発表時間外のポスターの掲示は任意です。強制するものではありませんが、より多くの参加者からのコメントが得られるよう、掲示いただけたら幸いです。

2日目（9月6日）の談話室について

ポスター会場（28番教室と29番教室）を談話室として開放します。大会運営側でもお菓子や飲み物を準備いたしますが、ご参加される方々にも、任意でご自身のお住まいの地域／ご出身の地域／お気に入りの地域などのご当地グルメ、お菓子をお持ちいただき、他の参加者と一緒に楽しんでいただければと考えております。ぜひ何かお持ちください。

託児サービス及びファミリールーム

本大会では、託児サービス及びファミリールームはございませんが、2日目のポスター発表会場の24番教室及び25番教室を談話室として開放します。誰でも使用できる部屋とし、カードゲームなども準備しておりますので、お子様もご自由にご利用ください。なお、ご利用に際しての一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

インターネット環境

この案内及び予稿集は紙媒体での配付はありませんので、ご注意ください。参加申込の際に7月20日（日）までに事前に申請をされた方のみ茨城大学のWi-Fiが利用可能です。また、eduroamに加盟されている大学関係者の方は、無線LANのネットワーク一覧（SSID）からeduroamに接続してください。ご所属大学と同じログイン・パスワードでご利用いただけます。eduroamは、大学等教育研究機関の間でキャンパス無線LANの相互利用を実現する、国立情報学研究所(NII)のサービスです。

国内加盟大学一覧：<http://www.eduroam.jp/participants/siteinfo.html>

コンベンション開催助成金制度について

本大会は、水戸観光コンベンション協会の「コンベンション開催助成金制度」を活用して開催しています。助成金の申請には、大会参加者数ならびに水戸市内宿泊者数の報告が必要なため、皆様に情報の提供をお願いしています。

水戸観光コンベンション協会：<https://mitokoumon.com/>

会場（茨城大学）までのアクセス

水戸駅へのアクセス

【東京・上野方面から（電車）】

常磐線特急ひたち／ときわが約 30 分毎に運行。

〔乗車時間〕 特急：約 65～90 分 各駅停車：約 120 分

【福島・仙台方面から】

常磐線特急ひたちが 1 日 3 本運行。

〔乗車時間〕 特急：約 3 時間 10 分

仙台からは東北新幹線・常磐線を乗り継ぐことも可能。

【茨城空港から（バス）】

茨城空港 2 番バスのりばから水戸駅行きのバスが運行。

〔乗車時間〕 高速道路ルート：約 40 分 一般道ルート：約 70 分

※時刻表はこちら <https://www.ibaraki-airport.net/access/bus/mito/>

※茨城空港は神戸空港、新千歳空港、福岡空港、那覇空港、長崎空港（神戸空港乗継）、鹿児島空港（神戸空港乗継）、上海浦東国際空港、台湾桃園国際空港、韓国清州国際空港との間に定期航路があります。

【つくばから（バス）】

つくばセンターバスターミナル 8 番のりば

高速バス関東鉄道 TM ライナー「水戸駅行き」乗車→「水戸駅南口（土日祝日は水戸駅（北口））」で下車。

〔乗車時間〕 約 1 時間 20 分

※時刻表はこちら <https://www.kantetsu.co.jp/highwaybus/mito-tsukuba>

水戸駅から会場（茨城大学へのアクセス）

JR 水戸駅（北口）バスターミナル

5 番のりば（5、11 番バス）

7 番のりば（2、12、12E、22、24、40、41、45、47 番バス）から乗車

〔乗車時間〕 約 25 分

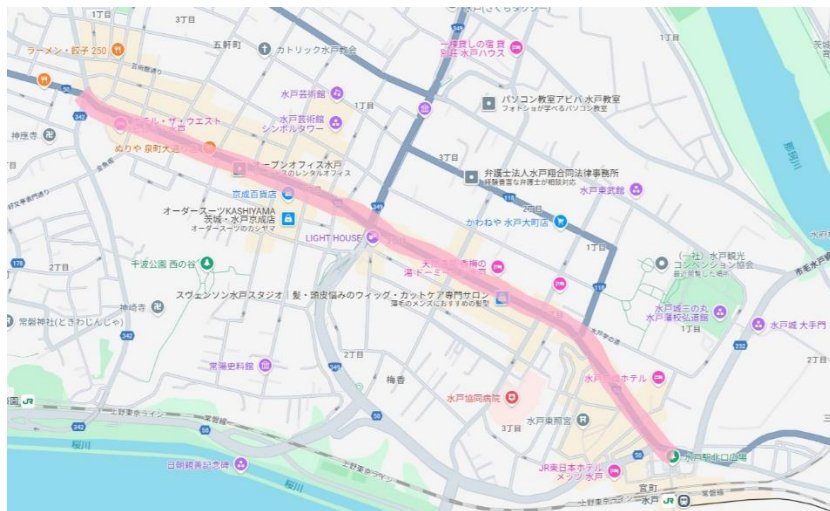
※降車場所や時刻表などは

「茨城大学専用バス案内ページ（<http://www.ibako.co.jp/regular/univ/ibaraki-univ.html>）」をご覧ください。

※Suica や PASMO などの全国交通系 IC カードは使用できません。現金、クレジットカードのタッチ決済／QR コード決済、茨城交通 IC カードいばっぴが使用できます。

宿泊について

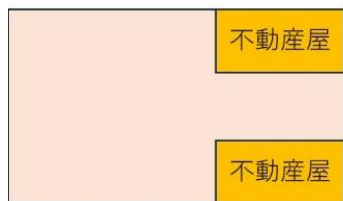
茨城大学周辺には、宿泊施設がございません。水戸駅周辺または大工町周辺にホテルが多数ありますので、そちらをご利用ください。また、下記の地図のハイライトされた道がバス路線となっております。この道沿いであれば、茨城大学方面に行くバスに乗りいただくことができます。



会場（茨城大学）から水戸駅へのアクセス【帰路】

「茨大前」乗車（2, 8, 12, 21, 22, 24, 28, 35, 40, 41, 45, 47, 50, 52, 53, 57 番バス）

9月5日（金）												9月6日（土）									
16	16	20	27	30	33	40	46	48	50	55		12	08	20	24	36	42	50			
17	00	02	07	12	15	18	19	23	25	27		33	13	08	10	15	20	27	44	48	
	45	50																			
18	03	05	06	09	15	24	25	27	33	37		38	14	00	08	10	18	30	40	50	57
	50	58																			
19	01	05	07	15	25	27	35	42				15	07	22	25	48	50	55			
20	00	09	10	18	30	35	40				16	16	27	28	30	40	48	50	55		
21	45										17	12	15	18	19	33	45	49	50		



水戸駅
方面バス停

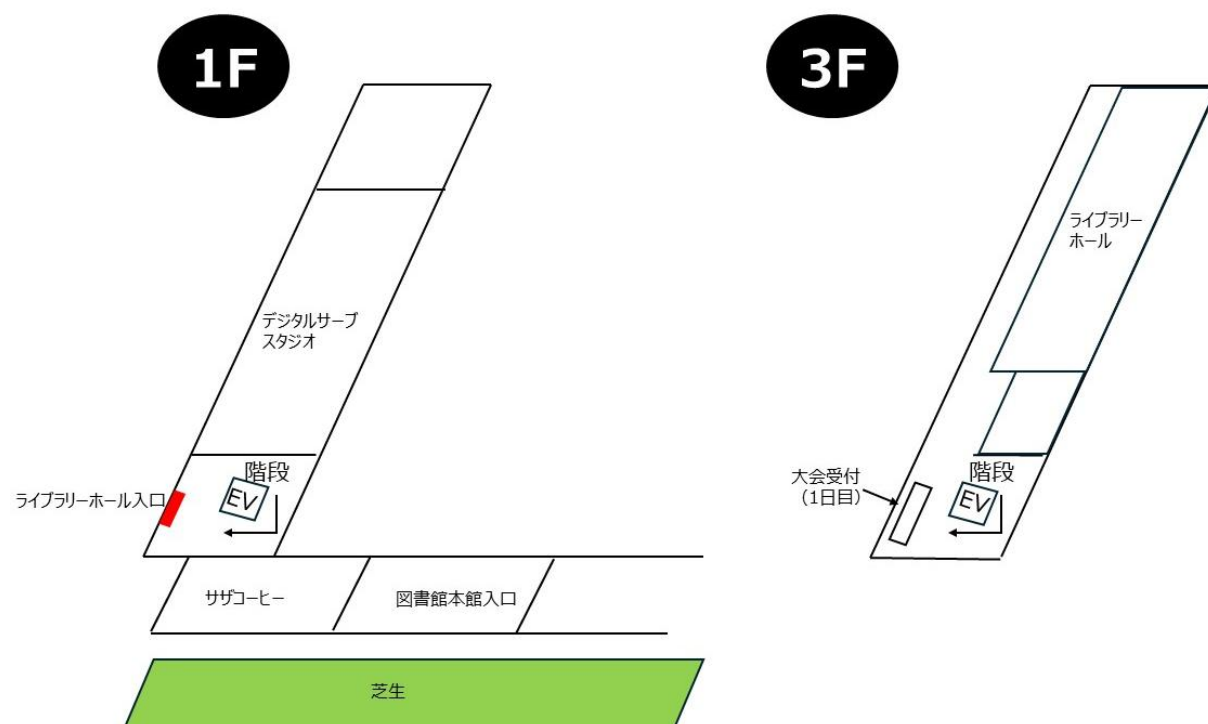


キャンパスマップ

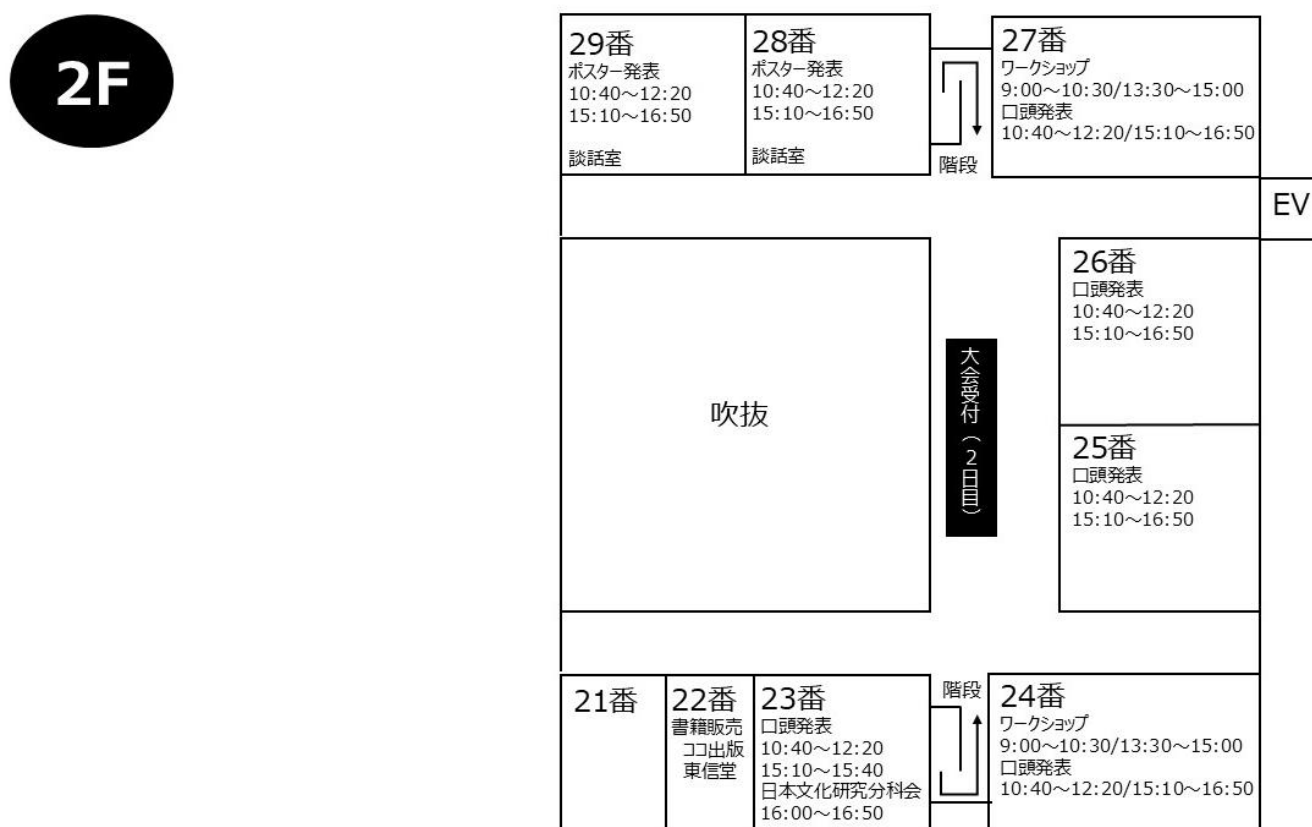
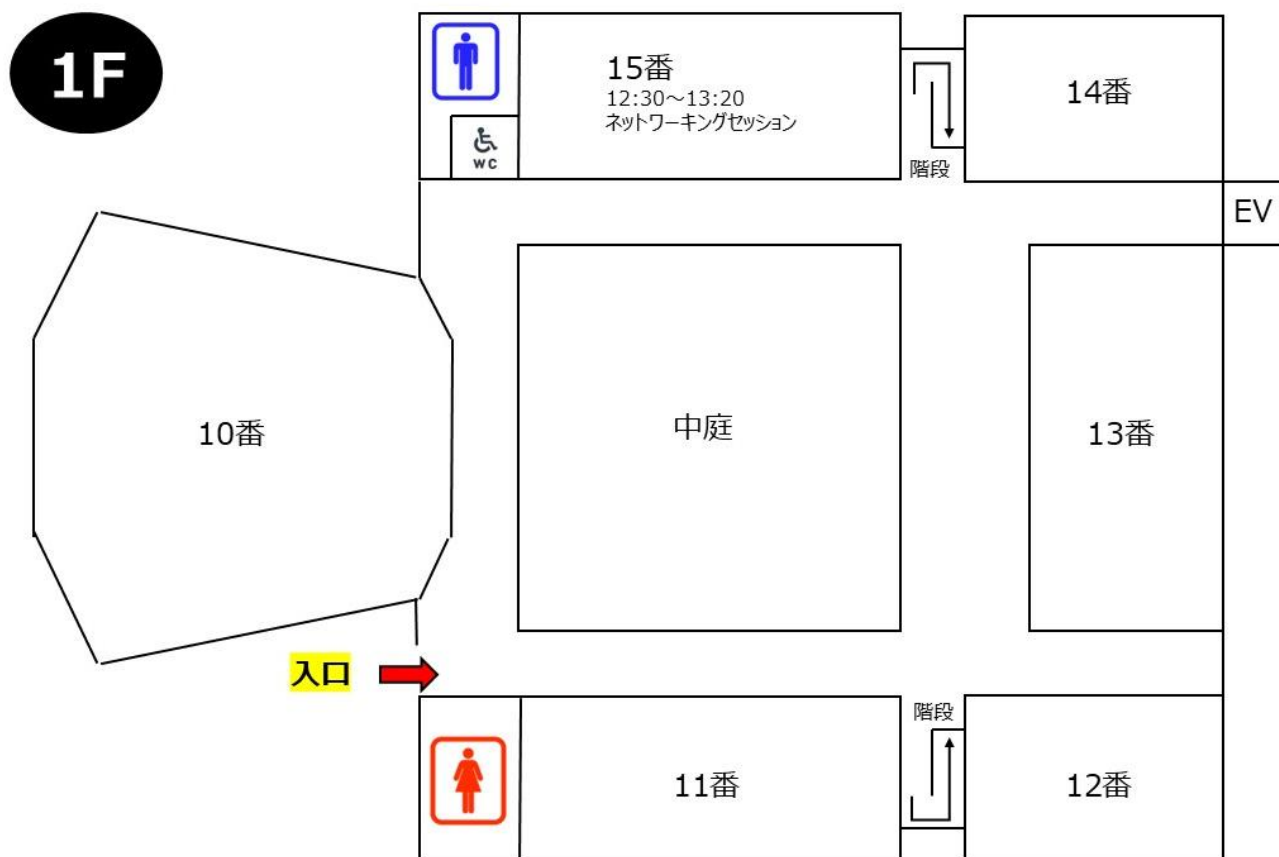


会場案内図

1日目(9月5日(月)) ライブラリーホール(飲食禁止となっております。ご注意ください。)



2日目(9月6日(日)) 人文社会科学部講義棟



第30回 留学生教育学会 年次大会 スケジュール




1日目：2025年9月5日（金） 茨城大学水戸キャンパス図書館ライブラリーホール



- 12:30～12:50 開会式
- 12:50～14:20 基調講演及びディスカッション
「留学生交流の現状と今後の見通し」
文部科学省高等教育局 佐藤邦明（予定）
司会：末松和子（留学生教育学会会長）
- 14:30～15:45 シンポジウム
「日本留学の意義―地域に暮らし、地域で学び、地域で働くために」
岸田由美（金沢大学）・黄磊（株式会社 LEIDEAS）
- 16:00～17:30 ワークショップ
「何か変だよ、日本の求人票・履歴書―留学生が悩む日本の新卒採用」
小磯重隆（茨城大学）
- 17:40～18:10 留学生教育学会 総会
留学生教育学会の会員のみ。
- 18:30～20:00 情報交換会
参加希望者のみ（要参加費）。参加者同士のネットワーク作り、研究やキャリアに関する語り合い。

2日目：2025年9月6日（土） 茨城大学水戸キャンパス人文社会科学部講義棟

- 9:00～10:30 ワークショップ①
「国際共修と地域との中等教育機関との協働」
瀬尾匡輝（茨城大学）・野上泉（勝田中等教育学校）・
上田千代（勝田中等教育学校）・尾方心（勝田中等教育学校）
- ワークショップ②
「海外学生受入れ超短期プログラムの開発」
渡部留美（東北大学）・新見有紀子（東北大学）・小嶋緑（東北大学）・
中野遼子（近畿大学）
- 10:40～12:20 口頭発表／ポスター発表
- 12:30～13:20 ネットワーキングイベント
- 13:30～15:00 ワークショップ③
「国際共修を軸に地域社会との「協働」を創る」
末松和子・渡部留美・楊殿閣・湊洵菜（東北大学）
- ワークショップ④
「地域と連携した日本語学校の取り組み」
松浦みゆき（日立さくら日本語学校）・瀬尾悠希子（茨城大学）
- 15:10～16:50 口頭発表／ポスター発表
日本文化研究分科会（16:00～16:50）

第 30 回 留学生教育学会 年次大会 プログラム

色と色とプログラムはハイブリッド形式、色のプログラムは対面のみです。

色は発表者がオンライン、色は発表者が対面、いずれも参加者は対面・オンライン両方で参加可能で、会場では Zoom 配信します。

9月5日（金）

	図書館 3 階ライブラリーホール	
12:30 ～ 12:50	開会式 学会長挨拶： 末松和子（東北大学 副理事、教授） 会場校挨拶： 太田寛行（茨城大学 学長） 優秀論文賞表彰： 坂井伸彰（長浜バイオ大学） 「ジョブローテーション制度下の企業に勤務する元留学生外国人社員のキャリア形成のプロセス」（『留学生教育』29 号）	
12:50 ～ 14:20	基調講演及びディスカッション 「留学生交流の現状と今後の見通し」 基調講演者： 文部科学省高等教育局 佐藤邦明（予定） 司会： 末松和子（留学生教育学会会長）	
14:30 ～ 15:45	シンポジウム 「日本留学の意義—地域に暮らし、地域で学び、地域で働くために」 話題提供者： 岸田由美（金沢大学）・黄磊（株式会社 LEIDEAS） 司会： 瀬尾匡輝（茨城大学）	
16:00 ～ 17:30	ワークショップ 「何か変だよ、日本の求人票・履歴書—留学生が悩む日本の新卒採用」 小磯重隆（茨城大学）	
17:40 ～ 18:10	留学生教育学会 総会 留学生教育学会の会員のみ。	
18:30 ～ 20:00	情報交換会 （※茨城大学生協食堂） 参加希望者のみ（要参加費）。会員同士のネットワーク作り、研究やキャリアに関する語り合い。	

9月6日(土)

9:00～10:30 ワークショップ①②

	24 番教室	27 番教室
9:00 ～ 10:30	国際共修と地域の中高等教育機関との協働 瀬尾匡輝（茨城大学）・野上泉（勝田中等教育学校）・ 上田千代（勝田中等教育学校）・尾方心（勝田中等教育学校）	海外学生受入れ超短期プログラムの開発 渡部留美（東北大学）・新見有紀子（東北大学）・小嶋緑（東北大学）・ 中野遼子（近畿大学）

10:40～12:20 口頭発表

	23 番教室	24 番教室	25 番教室	26 番教室	27 番教室
10:40 ～ 11:10	マレーシアにおける若年層雇用の 課題と日本企業の対応—大学 教育の視点から 木村かおり（マラヤ大学）	外国人留学生のキャリア支援に おけるメンタルヘルスケア—進路 相談を通じて見える課題 姚馨（大阪大学）	国際共修環境における教室内 言語不安—中国人留学生を対 象に 橋本凜・中山周作（大阪経済 法科大学）	ネパール人留学生の自律的動 機づけの変容—「失敗」と「支え」 から見える他者との関係性に注 目して 山本晃彦（流通科学大学）・ 音成佐矢子（鈴鹿大学）	日本人留学生の韓国留学動向 —学部留学に着目して 塚田亜弥子（香川大学）
11:15 ～ 11:45	Small Stories of Malaysian Muslim Graduates Negotiating Identity and Faith in Japan's Workforce Sharifah Nurul Shahirah (The University of Osaka)	外国人留学生の就職活動にお ける「評価されにくさ」の構造と支 援の課題 香川愁吾（大阪国際大学）	地域中等教育における国際共 修の展開と多文化共生の可能 性 — イタリアの事例と比較教 育的視座から 中村理香（東京外国語大 学）	学部の中国人留学生を指導す る日本人教員の支援行動に関 する調査研究 張津瑞（元武蔵野大学）	日本人博士課程学生の国際学 会参加の動機づけの探索的調 査—暫定的結果 櫻井勇介（広島大学）

11:50 ～ 12:20	Internationalization of Higher Education in Central Asia: The Cases of Kazakhstan and Uzbekistan Aktolkyn Rustemova (University of Tsukuba)	元留学生の「転職」はいかに選 択されたのか—キャリア・トランジ ションの観点から 山本晋也（周南公立大学）	留学生との国際共修から地域の 協力者が得た気づき 山内美穂（長崎国際大学）・ 渡辺若菜（立命館アジア太平 洋大学）・マカウスキエギー（元 長崎短期大学）・板橋民子 （立命館アジア太平洋大学）	外国人学生と地域をつなぐ日本 語授業—ライティングを楽しむブ ログ活動の試み 市村佳子（テンブル大学ジャパ ンキャンパス）	
---------------------	---	--	---	---	--

10:40～12:20 ポスター発表

	28 番教室	29 番教室
10:40 ～ 12:10	① とともに学ぶ防災、ともにつながる地域—防災運動会を通じた多文化共生の試み 尾方心（勝田中等教育学校）・瀬尾匡輝（茨城大学）・野上泉（勝田中 等教育学校） ② 留学生の防災意識と情報アクセス—日本在住留学生の声を手がかりに 榎原実香・赤羽早苗（東京科学大学）	③ 多文化クラスによる異文化受容態度の変容—留学生の視点から コウ ショウ（九州大学） ④ 短期受入プログラムにおける多文化共修科目を通じた受講者の意識の変容 毛利貴美・稲森岳央（岡山大学）

12:30～13:20 ネットワーキングイベント（15 番教室）

昼食をともにしながら、① 参加者が新たな JAISE 会員と知り合い、② 現在の悩みや課題を共有し、③ 今後の活動に役立つ解決策を見出すことを目的としています。
今後の自分の活動を支える JAISE のあり方やイベントを提案する機会にもなります。ご参加をお待ちしています。

※ Brown bag（昼食持参）ミーティングです。

13:30～15:00 ワークショップ③④

	24 番教室	27 番教室
13:30 ～ 15:00	国際共修を軸に地域社会との「協働」を創る 末松和子・渡部留美・楊殿閣・湊洵菜（東北大学）	地域と連携した日本語学校の取り組み 松浦みゆき（日立さくら日本語学校）・瀬尾悠希子（茨城大学）

15:10～16:50 口頭発表

	23 番教室	24 番教室	25 番教室	26 番教室	27 番教室
15:10 ～ 15:40	中国における高校・大学間接続に見る日本語学習者の動機変容と進路形成の過程 He Yuwen（東京外国語大学）	私費外国人留学生のタイプ別分析—目的意識・経済状況・日本語力からの考察 京祥太郎・山口顕秀（至誠館大学東京キャンパス）	エジプト人日本語学習者の視点から見た日本人とのコミュニケーション—異文化による誤解やミスコミュニケーションの事例を中心 マリーナ バハー ハビーブ（東京外国語大学・アインシャムス大学）	中国人元留学生のキャリア・トラنجションにおける対処プロセス—ソーシャル・キャピタルの機能と限界に着目して 阿部（董） 夢（愛知淑徳大学）	地域のことばとの出会いが育む言語観—日本で社会人となった元留学生の語りから 市島佑起子（鹿児島大学）
15:45 ～ 16:15	【16:00～16:50】 日本文化研究分科会 「日本文化教育の現在地と課題」 千葉加恵子（国際教養大学）	本当に留学生を受け入れたいのか？—大学ホームページから見る留学生受入の課題 稲森岳央（岡山大学）	日本で学ぶ留学生にむけた EQ（感情知能指数）プログラムによる異文化適応能力の向上 竹内上人（マッケンキャリアコンサルティング株式会社）	留学生の地域定着要因—MINDSPACE とエモ消費の観点から 鈴木梓（福井大学）	地域課題の解決に向けた留学生の主体的関与—受け入れ側の地域ステークホルダーの視点から 魏小花（東北大学）
16:20 ～ 16:50	※時間が他と異なりますのでご注意ください。	国際学生寮における多文化間共修の検討—越境の学習論の観点から 越智嘉代子（関西外国語大学）	日本の高等学校における中国人留学生の友人関係の形成過程に関する質的研究 王心蕊（創価大学）	中国系 1.5 世代の子供たちのアイデンティティ構築に関する考察 —家庭内の言語環境と親の教育戦略への眼差し 張宇欣（東京外国語大学）	日本語の教科書における“地域社会”の位置づけについて—考察—留学生との共生そして共創へ グリブ ディーナ（名古屋大学）

15:10～16:50 ポスター発表

	28 番教室	29 番教室
15:10 ～ 16:50	⑤ みんなで作る学校生活—チューター制度で広がる留学生との絆 上田千代・野上泉（勝田中等教育学校） ⑥ 正課外の多文化共修・交流活動における学生組織づくりの試み 矢島清香（名古屋大学） ⑦ 日本語多読授業における学習者の気づきと行動変容 長野真澄（岡山大学）	⑧ 多様な背景を持つ留学生への就職支援—プログラム特性に対応した支援の重要性 中川健司（横浜国立大学）・鈴木綾乃（横浜市立大学）・半沢千絵美（横浜国立大学）・河瀬恵子（東京経済大学） ⑨ 国際共修は日本人学生と外国人留学生に何をもたらすのか—小規模大学の「内なる国際化」に向けて 末吉朋美（関西学院大学）